

知事記者会見

新型コロナウイルス感染症への対応について

令和3年1月4日

県内の感染状況について

(単位：人)

40 - < 発生状況 >

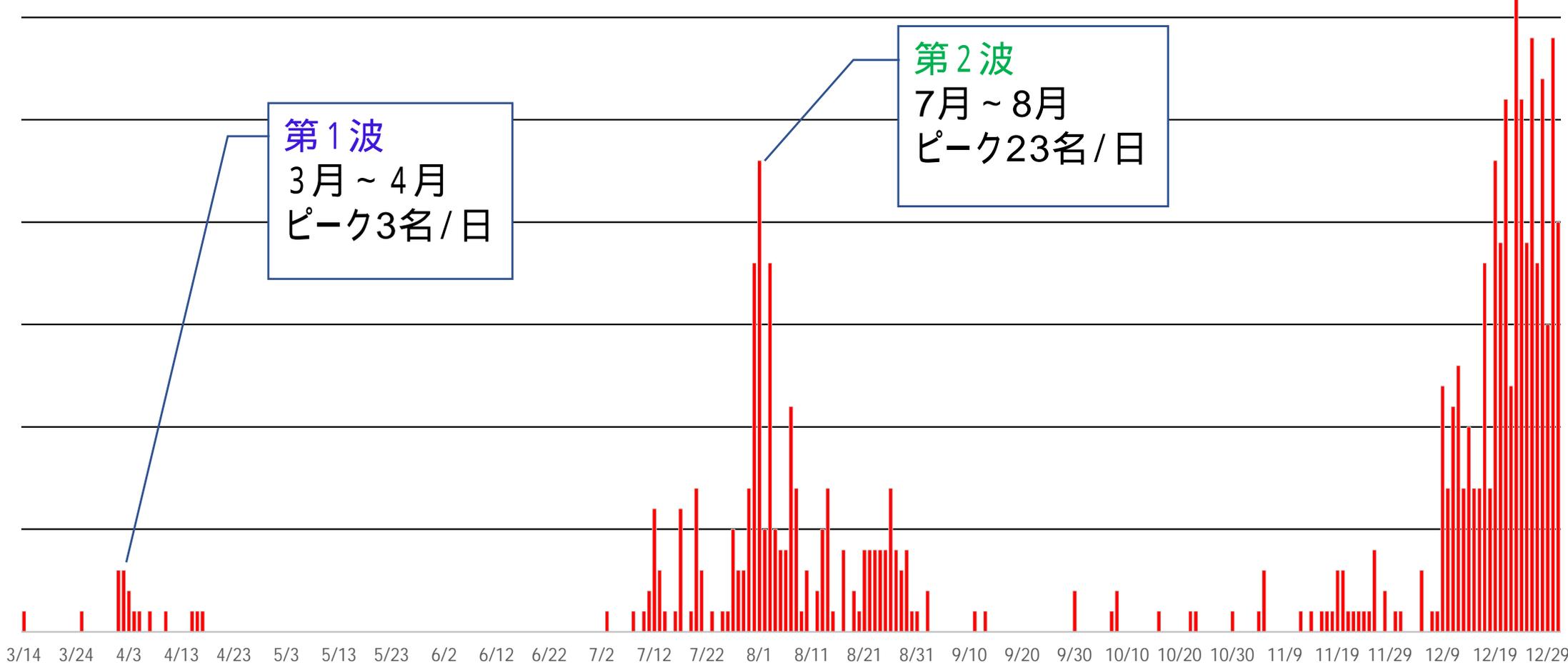
6月以前	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	計
17	72	143	6	7	27	403	58	733

確認日で整理

第3波
12月～
ピーク35名/日

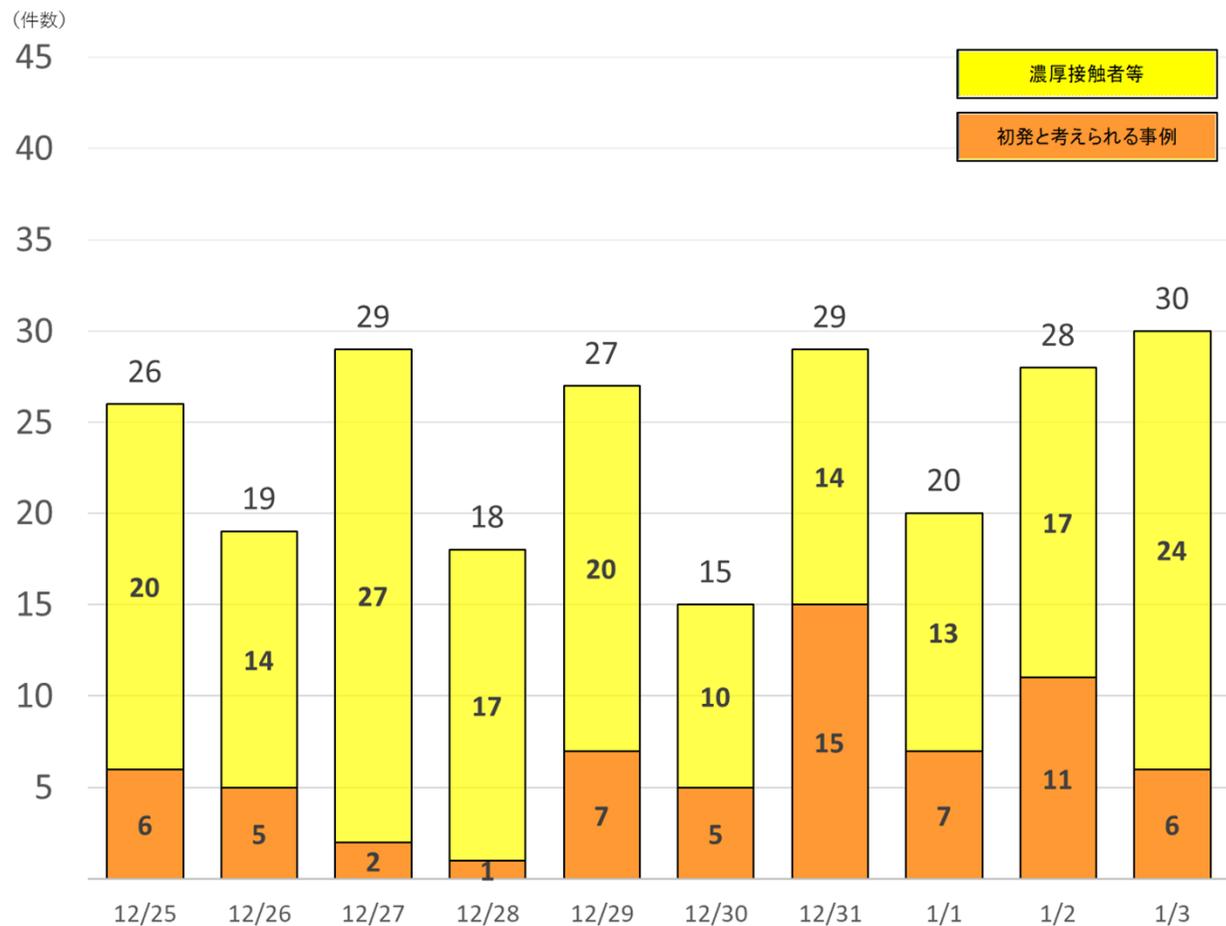
第2波
7月～8月
ピーク23名/日

第1波
3月～4月
ピーク3名/日



直近の県内の感染状況について

《発生件数》



《6指標の状況》

判断指標		現在の状況
病床の逼迫具合	病床全体	
	最大確保病床数 (395床)	38.2% (151床)
	確保病床数 (265床)	57.0% (151床)
	重症者用病床	
	最大確保病床数 (27床)	29.6% (8床)
	確保病床数 (20床)	40.0% (8床)
新規報告数		167人/週
療養者数 (入院 + 宿泊 + 自宅)		334人
直近一週間と先週一週間の比較		増加
PCR陽性率		6.8%
感染経路不明割合 (新規発症者の割合)		30.5% (51人)

公表日	12/25	12/26	12/27	12/28	12/29	12/30	12/31	1/1	1/2	1/3
感染者数 (人)	26	19	29	18	27	15	29	20	28	30
1週間計 (人)	154	160	166	165	166	169	163	157	166	167

長崎県の入院医療の状況について

1月2日 19時時点の確保病床数と入院患者数（医療圏別）

医療圏		長崎	佐世保 県北	県央	県南	本土 計	五島	上五島	壱岐	対馬	合計
病床数	現在	111	50	52	20	233	4	4	20	4	265
	最大	125	88	68	28	309	23	17	21	25	395
入院患者数 (現在の占有率)		84 (75.7%)	40 (80.0%)	13 (25.0%)	4 (20.0%)	141	0	0	10 (50.0%)	0	151 (57.0%)
フェーズ		3				1	1	4	1		

「フェーズ」とは、「長崎県病床確保計画」において県内5地区の感染状況をフェーズ0から4の5段階で表したものです。

入院患者：**重症8名**、中等症・軽症143名

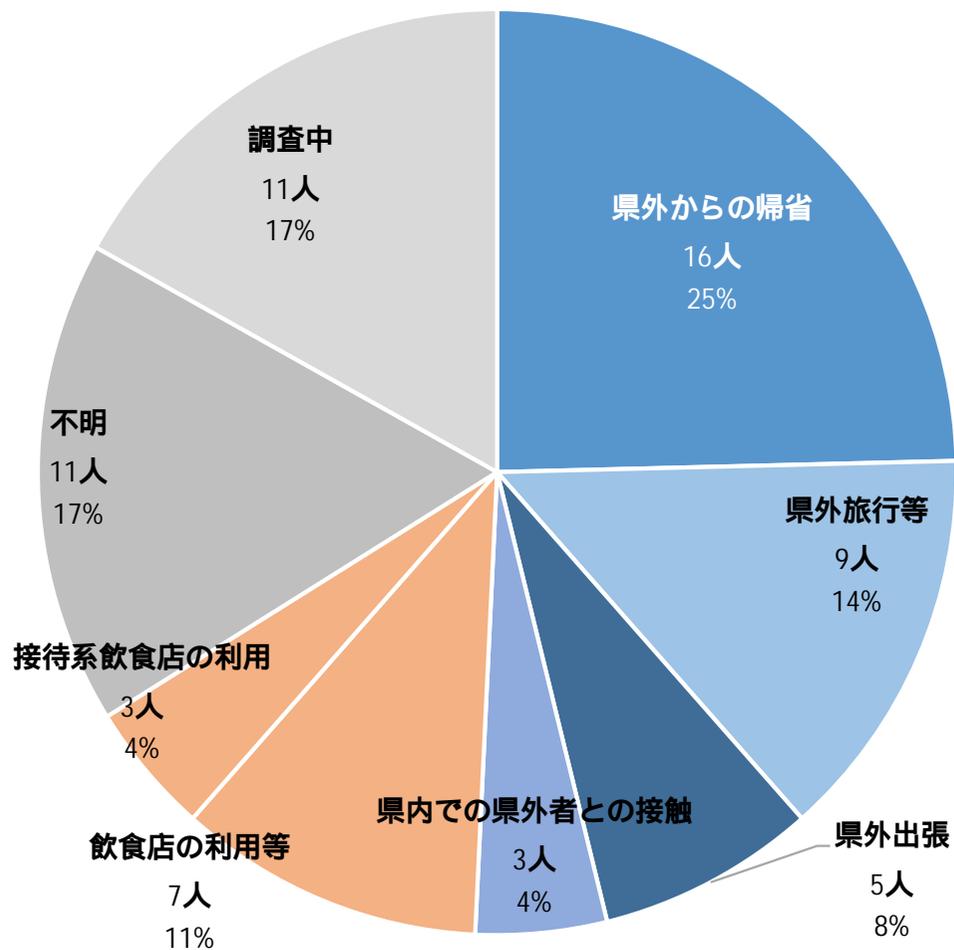
宿泊施設療養者数等：183名

回復者数：394名

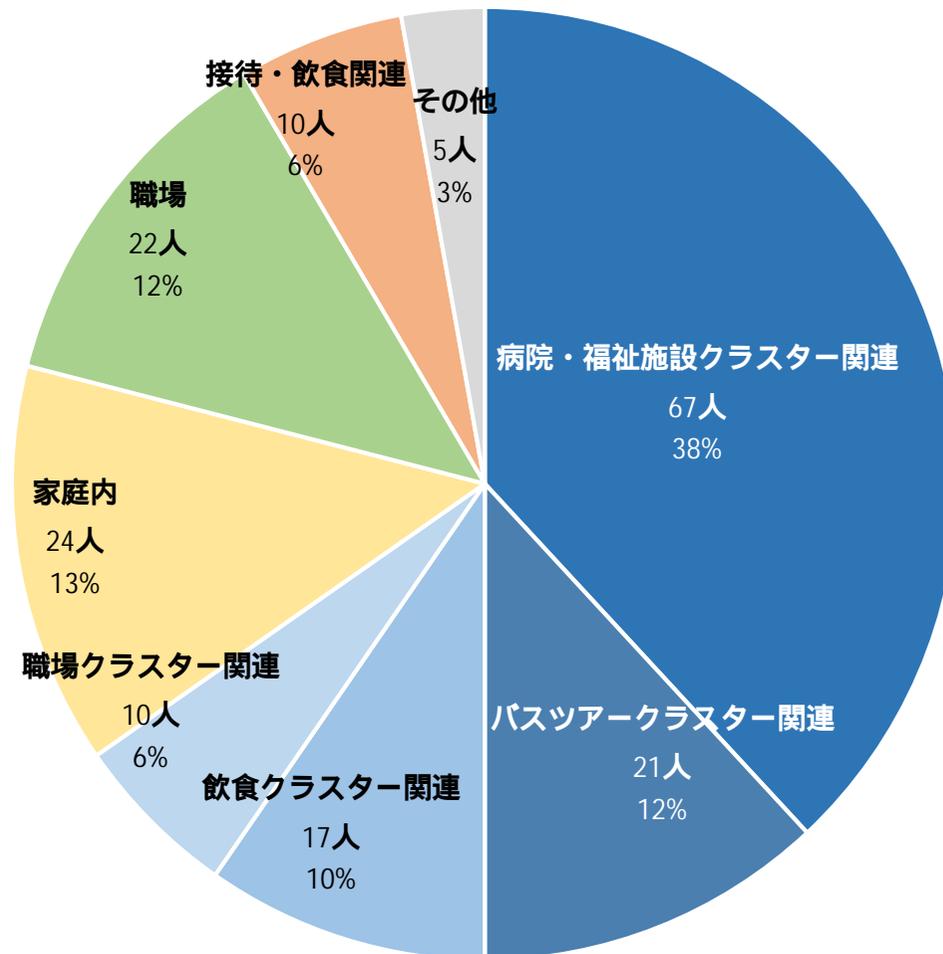
死亡者数：5名

12月25日～1月3日公表分（計241名）

初発と考えられる感染事例の内訳（計65名）



初発を除く感染事例の内訳（計176名）



県内発生事例の分析について

《市町別発生件数（12/25～1/3 公表分） 241件》

市町名	感染者数（割合）
長崎市	132人(54.8%)
佐世保市	37人(15.4%)
島原市	1人(0.4%)
諫早市	8人(3.3%)
大村市	1人(0.4%)
平戸市	—
松浦市	—
対馬市	—
壱岐市	26人(10.8%)
五島市	—
西海市	17人(7.1%)

市町名	感染者数（割合）
雲仙市	2人(0.8%)
南島原市	2人(0.8%)
長与町	8人(3.3%)
時津町	4人(1.7%)
東彼杵町	—
川棚町	1人(0.4%)
波佐見町	1人(0.4%)
小値賀町	—
佐々町	1人(0.4%)
新上五島町	—

現状のまとめ

- ・ 病院・福祉施設やバスツアー、飲食の場等における**クラスター関連事例の続発**。
- ・ **初発事例**では、依然、帰省を始めとする**県外由来の感染事例が多い**。
- ・ **感染経路が不明な事例が増加し、家庭内や職場内等でも感染が広がりつつある状況**。

- ・ 病床占有率は50%を超える状況にあり、長崎・佐世保・壱岐では特にひっ迫。
- ・ これ以上の感染拡大が続けば、入院延期等、一般診療患者に必要な医療の提供に支障が出る可能性。

県民・事業者の皆様へのごお願い

- ・ 人との接触の機会を極力減らしてください。
特に、長崎市・佐世保市・壱岐市においては、徹底をお願いいたします。

- ・ 外出については感染リスクを踏まえて慎重に判断
(必要な場合にも長時間の接触は避ける)
- ・ 在宅勤務やオンライン会議の推進
- ・ 人が多く集まるイベント開催の再検討 など

- ・ 県外から戻られた方は、より慎重な対応をお願いいたします。

クラスター対策の強化について

- ・ 医療・福祉施設でのクラスター発生を防止するため、患者及び医療従事者等への検査体制を強化します。